

## 寄贈図書リスト

天の川が消える日, 谷口義明 著, 四六判, 192ページ, 1,800円+税, 日本評論社

## 月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申込みください。

原稿はe-mailで [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp) 宛に, テキストデータとして扱える形式でお送りください。

## 人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

京都大学大学院理学研究科  
物理学・宇宙物理学専攻教員

1. 准教授1名
2. (1) 物理学・宇宙物理学専攻  
物理学第二分野 天体核物理学研究室  
(2) 京都府京都市左京区北白川追分町
3. 天体核物理学
4. 宇宙物理学理論の研究とそれを通じての大学院生, 学部生の教育
5. (1) 決定後なるべく早い時期  
(2) なし
6. 特になし
7. ・履歴書  
・業績リスト  
・主要論文別刷5編程度  
・現在までの研究概要  
・着任後の研究計画と教育に関する抱負  
・着任可能時期
8. 平成30年8月24日(金) 17時 必着
9. (1) 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町理学研究科5号館内  
京都大学物理・宇宙物理学系  
学系長 畑浩之

- (2) 田中貴浩

Tel: 075-753-3882

e-mail: [t.tanaka@tap.scphys.kyoto-u.ac.jp](mailto:t.tanaka@tap.scphys.kyoto-u.ac.jp)

10. 提出書類は原本とそのコピー2部 (合計3部) を同封し, 封筒に「天体核准教授人事応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留で送付のこと。なお応募書類は返却しません。

日本大学工学部 物理学教室  
専任講師または助教

1. 専任講師または助教1名
2. (1) 日本大学工学部 物理学教室  
(2) 福島県郡山市
3. 素粒子または宇宙論の理論的研究, または天文学における観測的研究
4. 工学部における基礎教育に熱意をもち, 十分な研究実績を有し, 大学の運営に協力できる教員を公募します。物理学教室の教員と協力して, 授業 (力学, 電磁気学, 熱力学, および物理学実験など) を担当していただける方の応募を期待しています。また, 男女共同参画の観点から, 女性研究者の応募も歓迎します。  
具体的には, 1年次生 (前・後学期) と2年次生 (前学期) に対して, 自然科学科目として設置されている物理系科目の講義 (物理学I, II, III, IV), および物理学実験などを担当します。2年次生以上, および大学院の専門科目を担当することもあります。このほかに, 学習相談, 社会連携, および学部学科教室の運営にかかわる仕事をを行います。
5. (1) 2019年4月1日  
(2) 専任講師には, 任期はありません。助教は任期3年 (審査により2年延長可) で, 審査により専任講師への昇格の可能性があります。

6. 博士またはPh.D.の学位を有すること。研究のみならず教育にも熱心なこと。着任後、郡山市またはその近辺に居住できること。
7. 応募書類内容（すべてA4判，年号は西暦で記載）：
  - (1) 履歴書1通（写真貼付，学位の名称，e-mailアドレス，携帯電話番号等を必ず記載）
  - (2) 研究業績一覧1通（著書（教科書を含む），査読付き学術論文，国際会議プロシーディング，学会発表，競争的資金獲得状況，などを区別して記載。全著者を順に記し，応募者氏名に下線を引く）
  - (3) 主要論文の別刷（3編以内，コピー可）
  - (4) これまでの研究概要と研究計画1通（2,000字程度）
  - (5) 教育に対する抱負1通（2,000字程度）
  - (6) 応募者について照会可能な2名の方の氏名・所属・連絡先（電話，e-mailアドレス）
8. 2018年8月27日（必着）
9. (1) 〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地 日本大学工学部 総合教育主任教授 植竹大輔 宛
- (2) 〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地 日本大学工学部 総合教育物理学教室 代表教授 高野秀路 宛  
e-mail: stakano@ge.ce.nihon-u.ac.jp  
Tel: 024-956-8698
10. (1) 封筒に「物理学教員応募書類在中」と朱書きしてください。
- (2) 簡易書留で送付してください。
- (3) 応募書類は本選考のみに使用し，ほかには使用しません。
- (4) 応募書類は返却いたしませんので，あらかじめご了承ください。
11. 待遇
  - (1) 研究および教育実績により，専任講師または助教として採用します。
  - (2) 給与等は，本学給与規程および就業規則に基づきます。
  - (3) 健康保険，厚生年金保険，雇用保険，および労災保険に加入します。

本公募の詳細は，下記のJREC-INでの公募情報をご覧ください。  
<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>  
 （データ番号D118060074で検索可能です）

## 東京大学宇宙線研究所 助教

1. 助教1名
2. (1) 附属神岡宇宙素粒子研究施設  
(2) 岐阜県飛騨市
3. 4. 本研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設に所属し，次世代の大型核子崩壊・ニュートリノ実験（ハイパーカミオカンデ）の準備研究や建設において，中核的役割を担える方を求めます。本施設の維持・運営にも参画していただきます。スーパーカミオカンデ，T2K実験に参加することも可能です。
5. (1) 決定後なるべく早い時期  
(2) 任期5年。着任後3年近く経過した時点でテニウア着任の審査を行い，審査で認められれば任期なしに移行します。
6. 雇用の時点で博士号を取得しているか，確実に取得できる見込みの者。
7. 応募者は以下(1)から(5)までの書類を，e-メールに添付（電子ファイル）で提出してください。(6)の意見書・推薦書は，作成者から直接e-メールに添付で応募締切日までに提出してください。応募書類・意見書・推薦書のファイル形式はpdfとします。e-メールによる提出に対しては，受信した旨の返信をしますので，必ず当方からの返信の有無を確認してください。
  - (1) 履歴書
  - (2) 研究歴（A4判で3頁以内）
  - (3) 業績リスト（論文リスト，研究発表リスト等），および主要論文別刷（3編以内）。提出する論文については論文リストに印を付け，一目でわかるようにすること。
  - (4) 着任可能時期
  - (5) 着任後の研究計画（A4判で3頁以内）
  - (6) 意見書または推薦書2通
8. 平成30年8月31日（金）17時必着
9. (1) 東京大学宇宙線研究所総務係  
e-mail: application@icrr.u-tokyo.ac.jp
- (2) 東京大学宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設長 中畑雅行  
Tel: 0578-85-9603  
e-mail: nakahata@suketto.icrr.u-tokyo.ac.jp
10. 応募書類の提出に対しては，受信した旨の返信をいたしますので，必ず当方からの返信の有無を確認してください。
11. 選考：選考委員会による書類選考の後，面接を受

けていただくことを原則とします。面接を受けていただく方には詳細を連絡します。

その他：「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の応募を歓迎します。着任後3年間は、研究予算100万円/年のスタートアップ支援をいたします。

## 大阪大学大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻教授

1. 教授1名
2. (1) 大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻, (2) 大阪大学豊中キャンパス(豊中市待兼山町1-1)
3. 非平衡物理・非線形物理・複雑系・多体系・統計物理・物性物理
4. 物理をベースとし、上記の専門分野に基軸を置いて、地球惑星科学および身の回りの自然に関する研究テーマに理論的に取り組む。また、学部/大学院教育および大学運営に積極的に貢献し、物理学科の学生指導、全学の物理教育または地球科学教育を行う。
5. (1) 平成31年4月1日以降のなるべく早い時期, (2) 期間の定めなし(試用期間6カ月)
6. 博士の学位を有すること。
7. (1) 履歴書  
(2) 研究業績リストおよび競争的研究資金の獲得状況  
(3) 主要論文の別刷(3~5編)  
(4) これまでの研究内容(A4で3頁程度)  
(5) 研究・教育に関する今後の計画と抱負(A4で3頁程度)  
(6) 意見を聞ける方(3名以下)の氏名、所属と連絡先
8. 平成30年8月17日(金)必着
9. (1) 大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻 専攻長 寺田健太郎 宛  
e-mail: application@ess.sci.osaka-u.ac.jp  
(2) 同上 長峯健太郎  
〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-1  
Tel: 06-6850-5481  
e-mail: kn@astro-osaka.jp
10. 提出書類はPDFファイル(10MB以内)にまとめて電子メールで送付してください。受領確認を返信します。大阪大学は男女共同参画の方針に基づき女性の応募を歓迎します。
11. 給与：国立大学法人大阪大学年俸制教職員給与規

程による。 [http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/files\\_jinji/sk0017](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/files_jinji/sk0017)

ただし、前職の在職期間が国立大学法人大阪大学教職員退職手当規程で規定されている「勤続期間」に含まれる場合は、他の規程を適用することがある。

社会保険等：国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

その他の労働条件については国立大学法人大阪大学教職員就業規則等によります。 [http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei\\_shugyou.html](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html)  
募集者 国立大学法人大阪大学

## 賞の推薦

### 2018年度「第39回猿橋賞」推薦依頼

1. 対象：推薦締切日に50歳未満で、創立の趣旨に沿って自然科学の分野で優れた研究業績を収めている女性科学者(ただし、日本に在住・在職で、かつ今後も国内で若手の育成に貢献できる人)
2. 表彰内容：賞状、副賞として賞金30万円、1件(1名)
3. 応募方法：  
【推薦書類の作成】  
推薦書は、当会のホームページ <http://www.saruhashi.net/> からダウンロードしたワードファイルに記入した後、PDF形式で保存してください。  
【記入事項】  
(1) 推薦者(個人・団体、自薦も可)、受賞候補者の略歴  
(2) 推薦対象となる研究題目  
(3) 推薦理由(A4記入用紙1ページに収まること)  
(4) 主な業績リスト(指定は1頁、やむをえない場合でも追加は1頁まで。)  
【添付資料】  
主な論文別刷5編以内。添付資料はPDFファイルで作成してください。  
【送付先】  
e-mail: saruhashi2018@saruhashi.net  
推薦書(PDFファイル)にはパスワードを付け、添付資料のPDFファイルと一緒に送付してください。推薦書のパスワードは別送付してください。
4. 締切は2018年11月30日(必着)  
(当会の本宛先は推薦書受付専用です。書類は、

猿橋賞選考のためにのみ選考委員会などで用いられます。書類は返却いたしませんのでご了承ください。(.)

今後、募集要項に変更がある場合は、ホームページに掲載いたしますので、応募の際はホームページをご確認ください。なお、この件についての問い合わせは、下記に電子メールでお願いいたします。

e-mail: saruhashi2018@saruhashi.net

## 平成30年度(第50回)『東レ理科教育賞』募集

“東レ理科教育賞”は、中学・高校の理科教育の分野で優れた業績をあげた先生方を表彰するユニークな事業です。応募要領をご覧のうえ、どうぞ奮ってご応募ください。

1. 東レ理科教育賞の対象：中学校・高等学校レベルでの理科教育における新しい発想と工夫考案に基づいた教育事例（教育の現場で実績のあるもの）。
2. 応募資格：中学校・高等学校の理科教育を担当、指導、または研究する方。
3. 褒賞：(1) 東レ理科教育賞文部科学大臣賞（賞状、銀メダルおよび副賞賞金100万円：東レ理科教育賞の中で特に優れているもの）、(2) 東レ理科教育賞（賞状、銀メダルおよび副賞賞金70万円）、(3) 東レ理科教育賞佳作（賞状および副賞賞金20万円：東レ理科教育賞に次ぐもの）、(4) 東レ理科教育賞奨励作（賞状および副賞賞金20万円：東レ理科教育賞および佳作とは別に、理科教育上広く普及を奨励するもの）、を合せて10件程度選定。
4. 応募手続：所定の応募用紙（申請書）に必要事項を記入し、当会宛1部郵送。応募要領参照（6月下旬に昨年度の受賞作品集とともに全国の中学校、高等学校、高等専門学校の学校長経由理科担当教諭宛などに送付。下記ウェブサイトにも掲載）。応募用紙は下記ウェブサイトからダウンロードするか、葉書またはFAXにてご請求ください。
5. 応募締切日：平成30年9月30日（日）必着。
6. お問合せ・お申込み先：公益財団法人東レ科学振興会  
〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-3-16  
Tel: 03-6262-1656 Fax: 03-6262-1901  
URL: [http://www.toray-sf.or.jp/information/science\\_edu.html](http://www.toray-sf.or.jp/information/science_edu.html)

## 研究会・集案案内

### 国立天文台野辺山 特別公開のお知らせ

国立天文台野辺山では、日頃行われている天体観測の様子や、最新の天文学研究の成果をより広く知っていただくため、下記の要領で観測所施設の特別公開を行います。暑い季節ですが、涼しい野辺山高原でみなさまのご来場をお待ちしています。

1. 日時：2018年8月25日（土）9:30～16:00  
（入場は15:30まで）
2. 場所：国立天文台野辺山宇宙電波観測所（長野県）
3. テーマ：『宙への扉がここにある ～長野県は宇宙県～』
4. 展示・見学  
通常の見学コースに加えて、45メートル電波望遠鏡の観測室などを見学できます。また、宇宙・太陽からやってくる電波をとらえる観測装置の仕組みや最新の研究成果を実験や展示でわかりやすく解説します。スタンプラリーや工作などもあります。
5. 特別講演会
  - 1) 『パラボラで撮った銀河写真集—銀河における星の誕生を追って—』  
講師：徂徠和夫（そらい かずお）北海道大学／筑波大学・准教授 理学博士  
時間：11:00～12:00
  - 2) 『トモエゴゼン—長野の空に一瞬のきらめきを追って—』  
講師：酒向重行（さこう しげゆき）東京大学天文学教育研究センター・助教 理学博士  
時間：14:00～15:00
6. 交通
  - ・鉄道 JR小海線野辺山駅下車 徒歩40分（駅から無料シャトルバス運行）
  - ・自動車  
東京・名古屋方面から：中央自動車道 長坂インターから清里高原道路を経て約20 km。または、中央自動車道 須玉インターから国道141号線を白田・佐久方面へ約30 km。  
群馬方面から：中部横断自動車道 八千穂高原インターから国道141号線を白田・清里方面へ約30 km。

## 7. ご注意

- ・入場無料・雨天決行.
- ・室内を見学する場合に上履きが必要です. スリッパをご持参ください. また, 脱いだ靴を入れる袋があるとたいへん便利です. こちらもご持参をお勧めいたします.
- ・特別講演会は会場の関係で定員があります. 整理券を当日発行します.
- ・自動車の方は, 臨時駐車場(旧野辺山スキー場駐車場)をご利用ください. 臨時駐車場から観測所まで無料シャトルバスを運行します. なお, 天文台入口駐車場は大型バス・障害者専用となります.
- ・当日は, 公開時間が普段と異なり, 午前9時30分から午後4時(入場は午後3時30分まで)となりますのでご注意ください.

8. 後援: 長野県, 南牧村役場, 南牧村商工会・商工会青年部

## 9. 問合せ先

国立天文台野辺山宇宙電波観測所

〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山462-2

Tel: 0267-98-4300 (代表)

URL: <http://www.nro.nao.ac.jp/>

(詳細は随時ホームページでお知らせします)

## 京都大学 市民講座「物理と宇宙」第6回

主催者: 京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻, 基礎物理学研究所

後援: 京都新聞社, 京都市教育委員会, 京都府教育委員会, 滋賀県教育委員会

主旨: 京都大学で第一線で活躍している教員の方に, 物理学・宇宙物理学の最先端の話題をわかりやすく解説していただく.

日時: 2018/10/21 (日) 13:00-17:15

場所: 京都大学百周年時計台記念館 大ホール  
(〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町)

内容: 講演プログラム

1. 栗田光樹夫 (クリタ ミキオ) (京都大学理学部宇宙物理学教室准教授)  
「京大3.8 mせいめい望遠鏡～日本初の分割望遠鏡に迫る～」
2. 福間将文 (フクマ マサフミ) (京都大学理学部物理学第二教室准教授)  
「素粒子論の未解決問題『重力の量子化』とは何か」
3. 田中耕一郎 (タナカ コウイチロウ) (京都大学理学部物理学第一教室教授)  
「見えない光で物質を見る—光科学の最前線」  
講演会終了後, 講師の方々と歓談できる講師を囲む会を開く予定です. (先着25名)

対象: 中高生以上

定員: 500名 (申込多数の場合は先着順)

参加費: 無料 (講師を囲む会については実費として500円)

申込締切: 平成29年10月15日 (月)

申込み・問合せ

①ウェブサイトから

[http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/public\\_lecture.html](http://www.scphys.kyoto-u.ac.jp/news/public_lecture.html)

②電子メールで [shimin@scphys.kyoto-u.ac.jp](mailto:shimin@scphys.kyoto-u.ac.jp)宛

③はがきで

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

京都大学物理学第二教室内市民講座係 宛

(電話・FAXによる申し込み受け付けは行っておりません)

## 訃報

会員の石塚睦氏は2018年6月9日にご逝去されました (享年88歳). 謹んでご冥福をお祈り申し上げます.

## 天文月報記事投稿用アップローダー

<http://www.asj.or.jp/geppou-office/toukou/index.php>

### ■ログイン法

login: geppou    passwd: toukou

### ■アップロードの仕方

アップロード画面にいったまづ必要事項を埋めてください。

するとアップロードに進むことができます。ファイルが複数ある場合は「投稿フォームを増やす」ボタンを押してください。押すたびに欄が増えます。

1回あたり全部で最大50 Mbyteまで、個数は20個まで送信できます。(それ以上の巨大なファイルのアップロードは推奨されませんが、やむをえない場合は分割してお送りください)。

### ■注意

投稿者の個人の認証はcookieを利用しています。

したがってcookieを受け取らないブラウザでは使えません。

またformのcheckや可変個数のアップロードボックスはjavascriptを利用していますのでjavascriptが使えなければこのuploaderは使えません。

その場合は従来どおり、[toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)までメールでご投稿ください。

### ■連絡先

アップローダーに関するご質問は[toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)までお願いします。

(天文月報編集長)

## 天文月報記事ご執筆用テンプレート (SKYLIGHT, EUREKA, 天球儀)

ご執筆にあたりましては、日本天文学会HP内、「天文月報」のページにあります「投稿用Tex/MS Word テンプレート」をご活用ください。

<http://www.asj.or.jp/geppou/yoko/template.html>

texで執筆される方はtexテンプレートの中から文字コードに応じたものを、MSWordで執筆される方はword用のテンプレートをご利用下さい。詳しくは各readmeをお読み下さい。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol111** (6文字) の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○-▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

小宮山裕 (委員長), 上野悟, 岡部信広, 奥村真一郎, 押野翔一, 滝脇知也, 富田賢吾, 中村航, 萩原喜昭, 松田有一, 諸隈智貴, 山田真也

平成30年7月20日

発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献社

定価720円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2018年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)